



曳山行列の曳き手を体験しました。伝統の祭りに対する町の人たちの心意気を感じながら、みんなで力を合わせて動かすことができて楽しかったです。

学生voice

県外から来ました。地域の人たちはとても親切で、小松のことを教えてもらったり、相談にのってもらったりしています。小松は落ち着いていて住みやすいです。



問い合わせ 広報秘書課 ☎24・8016 まちデザイン課 ☎24・8099

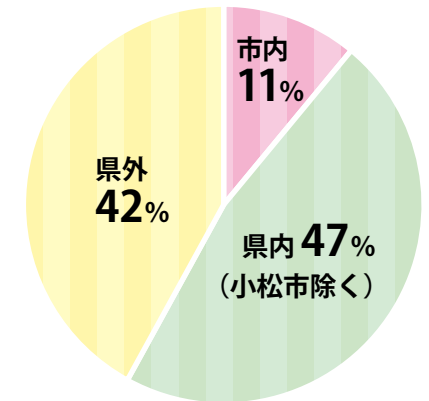
公立小松大学
開学から
2ヵ月

まちなかに生まれた にぎわいと交流

公立小松大学では、全国各地から集まった学生たちがそれぞれの夢に向かって学び、キャンパスライフを送っています。
中央キャンパスのある小松駅周辺では、たくさんの若者を見かけられるようになりました。また、学生が地域の行事に参加するなど、新たな交流が始まっています。
大学の開学でにぎやかになったまちなかの様子を紹介します。



公立小松大学
平成30年度入学生(250人)の出身地



公立小松大学の学生たちが曳山行列の曳き手に参加。
お旅まつりを盛り上げました。



はちにまる 明るく開放的な待合室「こまつ820ステーション」

JR小松駅高架下にオープンした「こまつ820ステーション」は、公立小松大学中央キャンパスのすぐそば。友達と話をしたり、電車やバスの待ち時間を過ごしたりと、大学生や高校生、ビジネス客などが利用しています。フリーWi-Fiスポットなのも魅力です。

開館時間 8時～20時



こまつ町家を改修した
「シェアハウス泰山堂」



アパートや下宿などの情報をお寄せください。

全国各地から多くの学生が集まり、小松での新たな生活を始めています。

来年度以降に向けて、学生たちが安心して快適に暮らすことのできる住まいに関する情報を募集しています。

アパートやシェアハウス、下宿などの計画がありましたら、まちデザイン課 ☎24・8099 までお知らせください。

はちまるでにぎわうまちっていいね!

学生が集う 元気な まちに



周辺のお店では
公立小松大学生限定サービスも



学生と 地域がつながる 「町家ハウスRyusuke」

こまつ町家が軒を連ねる龍助町に、学生と地域住民の文化交流の場が誕生しました。大学の中央キャンパスからも近く、若者のまちなかへの回遊性を高めます。学生と地域の皆さんとの交流を広げてまちの活性化につなげるほか、学生たちの学びのフィールドの一つとして活用されます。

▶ 開館記念イベントでは多くの人が
横笛や落語を楽しみました

